

浜松市美術館

2024・4月～2025・3月 展覧会スケジュール

企画展

岸田劉生・北蓮蔵・曾宮一念
—浜松ゆかりの洋画展—

同時開催 会期：4月13日（土）～6月2日（日）

岸田劉生
北蓮蔵
曾宮一念

—浜松ゆかりの洋画展—



岸田劉生《麗子微笑像》1921年 上原美術館蔵

麗子に会える浜松の春—

劉生、蓮蔵、一念、その画業を支えた浜松の文化人との交流を再考察
和田英作、鶴田吾郎、藤島武二、岡田三郎助 著名作家も目白押し

温暖な気候と富士山に代表される豊かな景勝地、そして東海道線の開通による交通の利便性から、静岡には多くの画家が訪れています。なかでも、江戸時代から綿織物産業で栄えた浜松では、当地を訪れた画家を経済的に援助した人々や、個展や画会の開催などで活動をサポートした人々がいました。本展覧会では、洋画家の岸田劉生、北蓮蔵、曾宮一念を取り上げ、彼らの画業と浜松の文化人との交流を再考察いたします。



曾宮一念《毛無連峯》1970年 静岡県立美術館蔵

企画展

小杉惣市コレクション
名品でたどる東洋陶磁 —小杉惣市の眼—

会期：10月12日（土）～12月15日（日）



《青磁蓮華文瓶形水注》高麗時代 浜松市美術館蔵 《瑠璃地白花金彩龍文瓶》明時代 浜松市美術館蔵

浜松市出身の篤志家小杉惣市（1915-1984）は、日本楽器株式会社（現：ヤマハ株式会社）の社長川上嘉市（1885-1964、浜松市名誉市民）から影響を受け、戦後に古美術の蒐集を始めました。仏像や陶磁器をはじめとして、硯や書画など広範囲にわたる作品群は、東洋美術の長い歴史と魅力を伝えてきました。それらは当館に寄贈され、東洋美術の精髓をなす“小杉コレクション”として長らく親しまれてきました。

本展では、小杉コレクションの中から陶磁器を中心に展示します。小杉コレクションのやきものは、先史時代の彩陶をはじめ、殷周時代の古陶、漢の加彩陶や緑釉陶、隋唐宋の白磁や青磁、そのほか明器や備など、時代毎に典型的な作品を描いています。中国及び朝鮮における陶磁史の歴史を概観しつつ、それぞれの窯の特徴や造形の違い等をご紹介します。

企画展

ひっぱりだこ展
—全国行脚の浜美コレクション—

ひっぱりだこ展
—全国行脚の浜美コレクション—



池田学《再生》2001年 浜松市美術館蔵 ©IKEDA Manabu, Courtesy of Mizuma Art Gallery



オディロン・ルドン《マドンナ》1910年 浜松市美術館蔵

歌川広重、月岡芳年、渡辺華山、小出楯重、北川民次—
全国・世界の美術館・博物館に出陳

「ひっぱりだこ」の浜美コレクション100%

北米帰りの池田学「再生」、
ルドンの秀作「浜美のマドンナ」も

1971年に静岡県初の公立美術館として開館した浜松市美術館は、西洋や東洋、日本国内のガラス絵を中心とした「内田コレクション」、中国の石仏・金銅仏をはじめとした「小杉コレクション」等の所蔵品で広く知られています。その他、開館以来、洋画や日本画等、静岡県や浜松市ゆかりの作家の多種多様な作品を収集し、現在の館蔵品数は7000点を超えます。こうしたコレクションは、当館の館蔵品展で順次公開されていますが、同時に、全国の美術館・博物館からの貸し出しの依頼を受け、各地で開催される展覧会で出陳されています。

本展は、過去5年間に浜松市美術館から全国の美術館・博物館に貸し出された館蔵品の中から、ジャンルを問わず選りすぐった約60点の作品を一堂に公開します。各地から「ひっぱりだこ」となり、全国を行脚した「浜美コレクション」の数々を、お楽しみ頂けたら幸いです。

その他（教育委員会主催）

浜松市子どもの市展 会期：1月8日（水）～1月22日（水）

休館日カレンダー

4月 2024 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	5月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	6月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
7月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8月 ※8月無休 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	9月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
10月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	11月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	12月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

特別展

7人のミューズ展 ～日本の切り絵～

会期：6月22日（土）～9月15日（日）



松原真紀《team BLUE》2019年

切り刺Masayo《循環する森—サントリー—デジタルミュージアム—》2019年

「切り絵」の発祥は諸説あり、インドからシルクロードを経て中国に伝播したといわれています。日本でも古くから儀式用の切り紙や、着物の型紙などが人々の生活の中で傳承されてきました。「切り絵」は、紙という素材の特性を活かしながら、切ることで生まれる独特の美しい切り口を魅せる表現です。作品のもつ圧倒的な力やメッセージは、観る人を感動の渦に巻き込んでいきます。本展では、日本を代表する7人の女性切り絵作家“7人のミューズ”に焦点を当て、代表作や新作を含め100点以上を展示します。切り絵の創作技法や作風は作家により様々ですが、それだけに作品には個性と特色があふれ、作家自身の感性と創作に向かう強い想いを伝えてくれます。繊細で華麗な切り絵の力を通して、日本の様々な伝統的な文化に関りをもつ「切り絵」美術の素晴らしさを紹介します。“7人のミューズ”達の作品は切り絵とは思えない程の細密な作品群であり、観た人は息を呑み釘付けになり異空間の世界へと導かれるはずですよ。

公募展

浜松市第72回市展 会期：2月22日（土）～3月26日（水）

■ 休館日 ■ 思いやりトークデー & ウェルカムキッズデー ● 無料開放日

1月 2025 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	3月 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
---	--	--

浜松市美術館

【ご利用案内】

開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
 〒430-0947 静岡県浜松市中央区松城町100番地の1
 Tel 053-454-6801
 (e-mail) art-muse@city.hamamatsu.shizuoka.jp
 Hamamatsu Municipal Museum of Art 観覧料 展覧会ごとに料金が異なります
 ※詳細は浜松市美術館ホームページをご覧ください。

浜松市美術館

で検索してください！



浜松市美術館公式SNS

フォロー・「いいね」お待ちしております！

